



8・9月に市内で行われたイベントについてお知らせします



たくさんの人から祝福を受けるカップル

**憧れの日光ウエディング**  
8月11日(金・祝)に中禅寺湖の  
棧橋で結婚式が行われました。  
これは、市の新たな魅力を発信  
するため、憧れの日光ウエディン  
グ事業実行委員会が地域資源を活  
かした結婚式を企画したものです。  
公募で選ばれたカップルが幻想  
的な雰囲気にもまれた会場で、永  
遠の愛を誓いました。地域の方や  
観光客もフラワーシャワーに参加  
し、2人の門出を祝いました。



仮装で会場の盛り上がりは最高潮！

**足尾納涼祭**  
8月13日(日)、足尾行政セン  
ター前で足尾地域の納涼祭が行わ  
れました。やぐらの周りでは、揃  
いの法被を着た中学生などが伝統  
的な「直利音頭」を踊り、毎年恒  
例の仮装大会では、流行りの「ピ  
コ太郎」が大勢登場し、会場を盛  
り上げました。  
この日は小雨が降る夜でしたが、  
会場はいつでも歓声と熱気  
に包まれていました。



浴衣姿で踊る観光客

**鬼怒川温泉夏まつり**  
8月13日(日)・14日(月)の夜に  
に、毎年恒例となっている鬼怒川  
温泉夏まつりが湯の街公園で開催  
され、地元のお隣子による盆踊り  
の他、豪華商品の当たる抽選会な  
どが行われました。  
まつりでは、浴衣姿の旅館・ホ  
テルなどの宿泊客と市民が一体と  
なって盛り上がり、温泉街ならで  
はの楽しいひとときを過ごしまし  
た。



映像とともに歌う桑山氏

**地球のステージ2**  
8月22日(火)、中央公民館で、  
「地球のステージ2」が開催され  
ました。平成28年度に市内で開催  
され好評を得た公演の続編です。  
世界各地で医療支援を展開する  
「地球のステージ」の桑山紀彦氏  
のトークや弾き語りに合わせて、ガ  
ザや東ティモールの紛争、イラン  
の災害支援、そして東日本大震災  
に向き合う人々が紹介され、会場  
は驚きと感動に包まれました。

## 下水道フェスティバル



ティッシュは水に溶けるのかな？

8月19日(土)、鬼怒川上流浄  
化センターで下水道フェスティバ  
ルが開催されました。

轟小の加藤諒真君(6年)・壮人  
君(1年)兄弟と、小嶋想垂君(6  
年)が実験に参加。水洗トイレを  
イメージした実験装置に水と混ぜ  
たティッシュを流し込むと、管の  
中で詰まる様子が見え、「本当に  
ティッシュが詰まってびっくりし  
た」と話してくれました。

## 日光水祭り



びしょ濡れになり楽しむ子どもたち

8月11日(金・祝)、だいや川  
グリーンパークで日光水祭りが開  
催されました。この日は、あい  
にくの曇り空でしたが約100名が  
参加。自作の水鉄砲で水の掛け合  
いを楽しみました。

水鉄砲の作成は、今市工業高校  
の生徒が協力し、当日もブースを  
設け、指導に当たりました。また、  
市消防本部の協力で消防車の放水  
体験なども行われました。



### 今月の表紙

### 「SL大樹」運行開始



今市少年少女合唱団が歌で歓迎

8月10日(木)、東武鉄道鬼怒川線で蒸気機関車「SL大樹」が運行を開始し、始発駅の下今市駅で出発式典が行われました。

式典では東武鉄道の根津嘉澄社長をはじめ、吉野正芳復興相、石井啓一国土交通相、福田富一知事などがテープカットを行い、ホームでは斎藤文夫市長や日光観光大使の涼風花さんなどがくす玉を割り、出発を祝いました。また、鬼怒川温泉駅では、女将の会や観光関係者などが記念グッズの配布や温泉まんじゅうと冷たい麦茶などを振る舞いました(写真下)。

一方、大谷川グリーンパークと鬼怒川温泉駅付近では、「いっしょにロコモーション協議会」が中心となり、沿線地域などの方々が出るSLに向かい、大勢で小旗や手を振って歓迎しました。



温泉まんじゅうと麦茶でおもてなし



楽しく飲んで歌って踊りました

### オクトーバーフェスト

8月15日(火)〜27日(日)に日光オクトーバーフェストが「道の駅日光」日光街道二コニコ本陣で開催されました。

「プロースト(乾杯)」の掛け声に合わせて乾杯をし、ドイツ音楽を歌って踊るなど、会場は大いに盛り上がっていました。今年は20グラスのビールも登場し、来場者は本場ドイツビールの味を堪能していました。



白熱したレースが展開

### スワンボートレース

9月5日(火)に、中禅寺湖でスワンボートレースが開催されました。全部で6レース行われ、出場した人たちは楽しみながら1位を目指していました。

壬生町から来た阿部優子さんは、「去年に引き続き、2回目の参加です。中禅寺湖の自然と、和気あいあいとした雰囲気を楽しめたかったです」と笑顔で話してくれました。



果敢に戦う選手たち

### 日光アイスバックス開幕戦

9月2日(土)、日光霧降アイスアリーナで、日光アイスバックスがアジアアイスホッケー2017〜2018シーズンの開幕戦、王子イーグルスとの試合に臨みました。

今期から、チームの指揮をとるヘッドコーチにフィンランド出身のアリペッカ・シッキネン氏を迎え、新体制となった初戦。その中、注目となったのは新た



ファンの声援を受ける寺尾選手

にチームに加入した地元日光市出身の寺尾裕道選手。現在28歳の寺尾選手は、日本代表チームのメンバーにも選ばれており、中学校卒業以来の地元チームへの復帰となります。

会場には1,500名を超える地元ファンらが観戦に訪れ、寺尾選手が入場する際は、「おかえり」の声とともに、ひととき大きな声援を送っていました。

※スワンボートレースの記事および写真と35頁の「一喜一憂」は、職業体験学習(マイチャレンジ)で広報紙編集を体験した、大沢中学校2年生の高橋穂乃果さんによるものです。